

# 2017年1月 SLA イノベーション WG 活動報告

2017年2月3日

日本クラウドセキュリティアライアンス

有田 仁

## 1. 国内活動

### 1.1. 医療情報管理 WG×ビッグデータ WG×SLA イノベーション WG 共催勉強会(予定)

- ・開催時期：2017年2月下旬→ 定例化を目標
- ・開催場所：関西エリア（大阪）
- ・テーマ（仮）：
  - 欧州事例に学ぶ医療ビッグデータのセキュリティ・プライバシー対策
  - 医療分野におけるブロックチェーン関連
  - EUフレームワークにおける SLA-Ready プロジェクトと CSA-EMEA の参画内容、標準規格、ドキュメント類の紹介、及び SLA イノベーション WG の取り組み予定説明（EC ガイドラインの解説、日本語訳等、また国内外の中小企業、商工団体、教育・研究機関、公的機関等との連携活動）

### 1.2. 大阪工業大学 ロボティクス&デザインセンターとの連携に向けたアプローチ

- ・訪問日時：2017年2月1日（水）13時～14時30分
- ・訪問場所：大阪工業大学 大宮キャンパス7号館 学長室
- ・出席者：ロボティクス&デザインセンター長 本田幸夫教授  
学長室 梅田キャンパス開設準備室 北垣様、油井様  
CSA ジャパン 笹原さん、有田
- ・概要：本年4月、梅田新キャンパス（OIT 梅田タワー）に開設（移転）されるロボティクス&デザインセンター（RDC）に照準。本田教授の係るデンマーク医療介護ロボットのイノベーション取組事例や、自動運転システムの運用レギュレーション事例で接点。IoT データ収集やクラウド利用に伴う、情報セキュリティ課題や個人データ保護に関してディスカッション。EU におけるこれらルールの策定状況（全体デザイン）について提示し、ガイドライン提供や運用段階でのリスク管理、クラウド SLA の必要性をアプローチ。RDC による梅田地区での実証実験（研究会）の立ち上げ計画もヒアリング。今後の連携に向け前向きなご意向を得ることができ、連携会員化についても打診済。

### 1.3. 京都女子大学との連携企画（予定）※笹原さん告知メールより引用・抜粋

- ・ 企画名：(仮)「情報系女子×myThings ハンズオンイベント」
- ・ 開催日時：2017年2月4日（土）10時～16時
- ・ 開催場所：京都女子大学 S校舎 S306 教室
- ・ 主催：グローバルヘルスイニシャティブ準備委員会（責任者：笹原さん）
- ・ 協力：京都女子大学  
株式会社神戸リビングケア KRK  
ヤフー株式会社  
日本クラウドセキュリティアライアンス SLA イノベーション WG
- ・ 参加予定者：京都女子大学の学生、一般女子（Max：16名）

## 2. グローバル活動

### 2.1. New guidelines to help EU businesses use the Cloud（予定）

「Cloud Service Level Agreement Standardisation Guidelines」（2014年6月24日公開）

<https://ec.europa.eu/digital-single-market/en/news/cloud-service-level-agreement-standardisation-guidelines>

・ 概要：本ドキュメントは、欧州委員会（EC）によるクラウド SLA の標準化に関する最も基本的なガイドラインであり、CSA-EMEA から Catteddu Daniele と Luna Jesus が草案執筆者として参画。本ガイドラインを基に今後、国内 SME 向けの日本語訳版や解説書の作成、また ISO/IEC 19086 (Information technology -- Cloud computing -- Service level agreement (SLA) framework -- Part 1: Overview and concepts)とのマッピングなどへの着手を検討しています。

以上